



学塾通信 5月号 (第125回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

4月22日(土)は講師会議のため17時までの開校です。

4月29日(土)～5月5日(金)まではゴールデンウィーク休校です。

5月6日(土)はテスト前学習会を実施します。

これを書き始めたのは3月下旬です。冒頭にお伝えしたいことが2つあります。

最初に今年度入試について。中学受験・高校受験・大学受験において塾生22名、受験校29校すべての学校に合格をいただきました。全員が希望する進路に進めることを嬉しく思います。

塾生・保護者のみなさま本当におめでとうございます。

「地道にコツコツ」と「合格率を上げる方法」。この2つが学塾の合格率の高さの秘訣です。

来春も塾生を希望する進路に導くことができるよう、頑張らせていただきます。

次に講師の復帰について。悪性リンパ腫の治療のため教室を離れていた講師が約1年ぶりに復帰することになりました。大学生とは思えないほど落ち着きがあり、生徒からも人気がある大変優秀な講師です。彼に命の危険があると聞かされたとき、無事で戻ってくることを心から願いました。

彼は今年の1年間で、私には想像できないような経験をしたことと思います。それでも前を向いて乗り越えてきたことをとても尊敬します。また今春から講師として一緒に働くことができ、本当に嬉しいです。これまで以上に良い授業をしてくれることと確信しています。

当たり前の毎日に感謝をすること。有難いと思うこと。日々の生活の中では忘れがちです。

自分自身に言い聞かせる意味でも、嬉しい講師の復帰についてこちらで書かせていただきました。

4月は新年度のスタートということもあり、毎年保護者の方から色々な相談をいただきます。特に多いのは、子どもが自宅でゴロゴロして机に向かわないという内容の相談です。

子どもたちは自宅の外では頑張っています。少なくとも、私が塾で見ている子どもたちは素晴らしく頑張っています。学校でも人間関係の壁にぶつかったり、傷ついたりしているのではないのでしょうか。

帰宅後はそれらの頑張りに解放され、休息を取ることで心身のバランスを保っているのだと思います。

特に春は環境の変化も多く、慣れるまでは無理をすることが多くなるため、精神的にも体力的にも疲れやすい時期になります。保護者のみなさま、自宅で寝てばかりで何もしていない姿を見ても、「家でゴロゴロしてばかり」と思わず「今日も頑張ってきたんだなあ」という目で見てあげてください。



○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は学塾の Twitter にて配信しています。
次年度受験学年の方は是非、登録をお願い致します。

○教室への連絡について

教室への連絡について、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。
お手数ですが info@gakujyuku.com 宛をお願い致します。
基本的にメール確認後、当日・遅くとも翌日までには返信しております。教室からの返信が無い場合は、一斉配信の方に送っていただいている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○保護者面談について

6月と10月に希望者対象の面談を行わせていただく予定です。この期間以外でも面談を希望される方には随時実施させていただきます。
面談を希望される方は info@gakujyuku.com 宛に連絡をいただければ日時を調整致します。

☆小学生☆

新学年が始まります。良いタイミングですので、学習習慣を身につける行動に取り組んでみましょう。具体的には学校帰りに学塾に寄って宿題をしたり、学校が無い土曜日に学塾で自主学習の時間を取ったりするといったことです。内容は難しいものである必要はありません。前学年で学習した漢字や計算など、取り組みやすいものからでも良いと思います。まずは自分で勉強する時間・習慣を生活の中に取り入れましょう。

☆中学受験生☆

塾での新学年が始まり2ヶ月が経ちました。模擬テストの結果も返ってきました。
ここで一回立ち止まってみてください。この2ヶ月間でどのような成長があったのか考えてみましょう。
2ヶ月間の取り組みが安定しているのであれば引き続きその調子で進んでいきましょう。逆に、思ったように行っていない場合は取り組みの内容を変えていく必要があります。
毎週の授業で新しい知識やこれまでの学習で苦手なところを改めて確認します。問題を解くことが「できる」ようにする時間です。それだけでなく自分で「できる」ように問題演習の時間を取るようにしていきましょう。
春期講習の最終日に1週間で学んだことを総復習(テスト)しました。問題を解き授業時間内でやり直しをした内容でも、すべて正解することは難しいことを実感したと思います。
一度解いた問題でも繰り返し定着するまで練習してください。

☆中学 1・2 年生☆

○テスト前学習会教材について【重要】

5 月の中間テストに向けて、今回もテスト前学習会・早朝学習会を実施します。

初回のみテスト前学習会の教材費をご負担いただくこととなります。5 教科で 6,600 円(税込み)です。テスト前学習会に申し込まれる方は初回のみ教材費が必要であることを改めてご確認ください。

小学校から中学校に進学すると大きな変化が起こります。小学生の間はテストの点数を問題なく取ることができていたのに、中学校では点数をとることができなくなるということが度々あります。

特に気をつけなければならないのは「宿題の位置づけ」です。どの小学校でも、先生は宿題を細かくチェックして、繰り返し練習できるようにサポートして下さいます。したがって、学校の宿題にきちんと取り組むことで基礎学力を確保できていました。

一方、中学校における宿題とは、最低限取り組まなければならないものです。そこから $+\alpha$ は自分で学ばなければなりません。実力テストなどでは応用力が問われる問題も出題されます。

毎年、初めてテストを受ける中学 1 年生からは同じ質問を受けます。「この問題は習っていません」「この単語は授業で出ていません」という内容です。しかし、テストで出題されるのは授業で習ったことだけではありません。習ったことから派生する内容も出題されることをあらかじめ知っておいてください。

○10 分テストについて

3 月から 2 年生にも毎週のテストを開始しました。1 年生の間に学んだことを復習する意味での取り組みです。定期テスト前の短期集中で身につけた知識はすぐに忘れてしまいます。反復して練習をすることで、自分のものとして定着していきます。毎週 1 枚ずつと量としては決して多くないですが、1 年間続けることで大きな力になります。今月も頑張りましょう。

☆高校受験生☆

中学 3 年生のみなさん、次の文章を覚えている人はいますか？

中学 2 年生のみなさん。全体としてのレベルアップを目的に、これまでは一律に補講等の声かけをしてきました。しかし、全員が集まることができそうな時間を調整していると限られた日数でしか講座をすることができないため、今後は通常授業の前後で問題演習・重要事項の暗記をしてもらうようにします。時間にして 10 分ほどです。毎週プリントを配布しますので、解いて帰るようにしてください。この 1 年間で基礎学力と学習習慣を身につけて 3 年生を迎えたいと思います。本当に大切な 1 年です。頑張りましょう。

これは 1 年前、2022 年の学塾通信 5 月号で当時の 2 年生(現 3 年生)宛に書いたメッセージです。ここから 10 分テストが始まりました。私たちとしては 10 分テストを実施して良かった。そう思っています。程度の差はあれ一人ひとりのプラスになっています。3 年生になった今、これまでの 10 分テストでどれだけ実力をつけることができたか、改めて振り返ってみてください。そして更なる努力を続けていきましょう。

○中3 第4回 塾長講座について

課題テスト 2023年5月27日(土) 17時45分～19時00分

課題テスト 英単語・理科・社会・漢字

※原則全員参加でお願い致します。
部活動などで欠席される場合は欠席届をご提出ください。

○模擬テストについて

第1回 五ツ木模試 5月14日(日) 希望者のみ受験

○今年度入試結果(最終)

～2023年度 高校入試 結果～ 全員合格

高津高校 文理学科(小学生から通塾)

清水谷高校(小学生から通塾)

住吉高校 国際文化科(小学生から通塾)

住吉高校 総合科学科(小学生から通塾)

旭高校(中学生から通塾)

山本高校(中学生から通塾)

大正白稜高校(中学生から通塾)

大阪学院大学高校 進学

大阪学院大学高校 スポーツ科学

大阪学院大学高校 特進

東海大大阪仰星高校 総合進学 2名

羽衣学園高校 文理特進Ⅱ

大阪女学院高校 英語国際

近畿大学附属高校 進学

近畿大学附属高校 英語特化

昇陽高校 ITフロンティア

桃山学院高校 文理

大阪桐蔭高校 Ⅲ類

上宮高校 英数

大阪学芸高校 特進Ⅱ

大阪産業大学附属高校 進学

大阪夕陽丘学園高校 国際

大阪高校 総合進学

プール学院高校 特進



受験を終えた先輩からのメッセージ

「受験」という言葉を聞くと、とても重みがあると感じます。「受験生」に自分になるということが3年生になってからも信じられませんでした。何から始めればいいのか、どのような対策をしたらいいのかなどさっぱりわからず不安を抱えていました。

元々私は継続できない人間で勉強を毎日しようと自分で決めても5日も続けられないのです。

しかし、塾の自習室や図書館を利用して長い時間できるようになりました。自分の性質を知っていくことで自分の課題が見つかり、自分と徐々に向き合っていました。といっても実力テストの結果が伸びず、悩み家で泣いたことがあります。その時は自分を卑下して自暴自棄になりました。

そんな時に学んだことがあります。それは前向きに捉えることです。自分を責めるのではなく自分を認めることで心が落ち着き、次の段階に切り替えられます。

他にも先生方や友達からの言葉はとても私の励みになりました。前向きに捉えることで自分のことも好きになれ、以前よりも自信ができました。公立受験では内申点が大きく関わります。

だから1年生の頃からなまけずに頑張ってきたことを褒めたいです。

勉強を「受験期間」だけに留まらず少しずつ何かしら勉強を続けていきたいです。

受験を通して私が学んだことは「継続・自分の大切さ」です。

☆大学受験生☆

毎年この時期に、高校1年生のみなさんにお伝えしていることがあります。それは、「最初が肝心」ということです。特に初回の中間テストです。進学先の学校には学力が近い人が集まります。そのため、自分の努力次第で上位にもなれますが、その反対もあります。最初に良いスタートを切ることができると、その後の学習もスムーズに進みやすくなります。ぜひ最初の中間テストは本気で取り組んでください。それが3年間の学校生活を左右するといっても言い過ぎではありません。

2年生のみなさんは、少しずつ次の進路のことを考えていきましょう。まだ2年生になったばかりという感覚かもしれませんが、自分自身のこれからを考えるのに早すぎるということはありません。高校卒業後の進路は、その後の人生において大きな選択になります。色々な可能性を模索しながら考えていきましょう。相談があればいつでも声をかけてください。

3年生のみなさん4月・5月は基礎を固める時期です。英単語・文法・語法・イディオム、古文単語・古文常識・古典文法など、取り組むべきことを目に見える形にして計画的に取り組んでいきましょう。学校行事や部活動でも中心として頑張らなければいけない学年です。だからこそ、毎日の時間の使い方を考えて受験勉強を進めていきましょう。大学受験は自分との戦いです。塾で授業を受けているだけでは合格に辿り着くことはできません。自習室の主となるぐらい通い詰めてください。

学塾からのお願い



○授業時間について

ときどき授業時間に遅れてくる方がいます。

お宅への確認電話などを行っている間に、質問を待っている生徒や保護者の方との面談を中断することがあります。時間通りに来ない人のために他の方に迷惑をかけることはあってはならないことです。

授業開始時には勉強ができる状態になるよう、逆算して自宅を出るようにしてください。

万が一、遅刻しそうであれば必ず事前に教室まで連絡してください。

○テスト結果・通知表の提出について

みなさんが一生懸命に取り組んだ結果を振り返るためにも全員のテスト結果を分析する必要があります。また通知表の数字は内申点となる重要なものです。適切な進路指導をするためにもテスト結果・通知表は必ず持ってくるようにしてください。

2023年度 塾生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高1～3】	若干名
【高校受験 中3】	1名
【高校受験 中2】	1名
【高校受験 中1】	10名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	4名
【中学受験 小4】	5名
【非受験 小学生】	4名

学塾【URL】 <https://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>